

科目名 (科目番号)	スポーツマネジメント論 (時間割参照)	教員名 向後和典	学科等	理学療法	選択	履修年次	1
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
			授業形態	講義	オフィスアワー	月(昼休) A311研究室	
授業概要	誰もが「する」「みる」「ささえる」スポーツの価値を享受し、様々な立場・状況の人と「ともに」スポーツを楽しめる環境の構築を通じ、スポーツを軸とした共生社会を実現するために、スポーツマネジメントの側面から現代スポーツが抱える課題、マネジメント手法について学ぶ。						
目的・目標	スポーツマネジメントの基礎的な理論と手法を理解する。 スポーツ団体の役割と分類、また、スポーツ組織マネージャーに求められるコンピテンシーについて理解する。 スポーツの現代的課題について、自らの考えを述べることができる。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	スポーツ組織のマネジメント：総論①	到達目標：現代社会とスポーツの文化的価値について理解する。スポーツに対して人々がどのような関わり合いをしているか(スポーツ参与行動)について理解する。 学習内容：生涯スポーツ社会における現状と課題について学ぶ。スポーツ参与行動プロセスや影響要因、スポーツイノベーションについて学ぶ。				
	2	スポーツ組織のマネジメント：総論②	到達目標：スポーツマネジメントの考え方を理解する。スポーツ組織を動かすパワーマネジメントについて理解する。 学習内容：スポーツマネジメントとは何か、スポーツマネジメントの構造と特異性、スポーツサービスの基本的特性について学ぶ。スポーツ組織のデザイン、スポーツマネジメントにおけるPDCAサイクルについて学ぶ。				
	3	スポーツ組織のマネジメント：総論③	到達目標：スポーツ団体の役割と分類、スポーツ団体のマネジメントについて理解する。 学習内容：スポーツ団体の役割と分類、中央競技団体(NF)のマネジメント、スポーツ統括団体のマネジメントについて学ぶ				
	4	スポーツ組織のマネジメント：各論①	到達目標：学校体育・スポーツ、総合型地域スポーツクラブ、公共スポーツ施設、民間スポーツ・フィットネスクラブのマネジメントについて理解する。 学習内容：学習指導要領における体育・スポーツの位置づけ、学校体育・スポーツマネジメントの仕組み、運動部活動のマネジメントと地域連携・地域移行について学ぶ。持続可能な総合型地域スポーツクラブづくりのポイントについて学ぶ。公共スポーツ施設の現状と活用状況について学ぶ。民間スポーツフィットネスクラブの動向とマネジメントについて学ぶ。				
	5	スポーツ組織のマネジメント：各論②	到達目標：プロスポーツ組織のマネジメントについて理解する。スポーツイベントのマネジメントについて理解する。 学習内容：プロスポーツ組織(リーグ・クラブ・選手)のマネジメントについて学ぶ。スポーツイベントの類型とイベントレガシー、メガ・スポーツイベントのマーケティング、国民スポーツ大会の概要と改革への取り組みについて学ぶ。				
	6	スポーツ組織のマネジメント：各論③	到達目標：スポーツ組織のマネジメントの実際：大学クラブにおけるマネジメントの実際について理解する。 学習内容：スポーツ組織のマネジメントの実際：大学クラブにおけるマネジメントの実際について学ぶ。(外部講師)				
	7	スポーツ組織のマネジメント 各論④	到達目標：スポーツ組織のマネジメントの実際：プロスポーツクラブ・地域スポーツクラブにおけるマネジメントの実際について理解する。 学習内容：スポーツ組織のマネジメントの実際：プロスポーツクラブ・地域スポーツクラブにおけるマネジメントの実際について学ぶ。(外部講師)				
	8	スポーツ組織のマネジメント：まとめ	到達目標：スポーツ指導者に求められるマネジメント、スポーツ組織マネージャーのコンピテンシーについて理解する。 学習内容：スポーツ指導者に求められるマネジメント能力、スポーツ組織マネージャーの活動と求められるコンピテンシーについて学ぶ。				
成績評価の方法・基準	課題レポート(100%) ※対面・オンライン共通						
教科書	リファレンスブック はじめて学ぶスポーツマネジメントの基礎と実践		公益財団法人 日本スポーツ協会 中西純司		公益財団法人 日本スポーツ協会 株式会社 みらい		
参考図書	よくわかるスポーツ文化論[改訂版] はじめて学ぶスポーツと法		井上 俊(編集), 菊 幸一(編集) 新井 喜代加・武田 丈太郎 編		ミネルヴァ書房 株式会社 みらい		
教員からのメッセージ	授業内でグループディスカッションが行われることもあります、自分の考えをまとめて発表するには、それまでの授業内容を理解しておくことが大切です。 この授業は公認スポーツ指導者養成講習会共通科目になります。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知します。 「スポーツ社会学」と併せて受講することを望みます。						